

改題

# 土楽たより

どうらく

Kogure 農場 12号 (NO20)

2011年12月10日(土)発行

## 【農暦】大根は採れたが！

○今日(7日)は24節季の大雪に当たるとテレビの気象予報で言っていた。最近24節季を言う事が多い。予報に絡んだニュースで白菜などの野菜が豊作で半値に下がっていると伝えていた。例年に比べ気温の高低が大きく高温の分だけ温かい日が多かったからではと説明していた。確かに霜は遅く、黒豆、里芋、ヤーコンなどの収穫が例年に比べ1ヶ月近く遅くなっている事に気付かなかった。それに、播種や定植が遅くなってしまい無理と思われた大根と白菜が何とか収穫出来そうである。昨日、やや細かったが大根2本を食材として収穫した。12月と云うのに畑は霜柱もあまり見られず凍土になっていない。冬の装いにはなっていないので錯覚してしまう。黒豆を三角錘状にして乾燥しているが雨が多く乾かない。今の季節は西風が吹いて乾燥する時期の筈である。黒豆の乾燥の目途がつかない。カビや腐れも心配される。やはり気候が変だと実感される。

○そんな時に、温暖化対策の話は久しく聴けなかったが「京都議定書」の枠組みを巡っての南アフリカでの国連の環境会議のニュースを見た。CO2排出の4分の1の国だけでは意味がないとする日本の主張は孤立しているようだ。相変わらずのまとまらない論議が続いている。ほとんど進んでいないようだ。南米の氷河が1年間で1kmも後退したとのニュースもある。人類の性か“利得”ばかりの主張ではまとまらない。利害を超えての調整は難航するばかりである。最近の気候を見ると心配になる。白菜の豊作が温暖化の高温気象であるなら価格下落を併せると二重に嫌な事象になる。安くて美味しい白菜が食べられるでは終われない。私の大根の収穫も喜べない。



<天安門広場の毛沢東の肖像画>写真でなく描いた肖像画。2004年に見たものより穏やかな顔に見えた。友人仲間で北京旅行(\*)。30日撮影。

は孤立しているようだ。相変わらずのまとまらない論議が続いている。ほとんど進んでいないようだ。南米の氷河が1年間で1kmも後退したとのニュースもある。人類の性か“利得”ばかりの主張ではまとまらない。利害を超えての調整は難航するばかりである。最近の気候を見ると心配になる。白菜の豊作が温暖化の高温気象であるなら価格下落を併せると二重に嫌な事象になる。安くて美味しい白菜が食べられるでは終われない。私の大根の収穫も喜べない。

## <北京旅行雑感(\*)>

高層ビルが林立し、高速道路には高級車？ラッシュ、ナンバーの数字で乗りこみ規制しているが4車線道路が渋滞。2位になった経済大国のエネルギーを感じた。2004年と

は様変わりしていた。車の人気は日本車が1位でドイツ車が2位とか日本車が目立った。北京郊外には果樹畑が目立った。ホテルで貰ったりんごは貧弱なものだった。

### 【楽農】黒豆が乾かない！

<ハウス> ; ヤーコン、里芋の保存のための穴掘り (k y さんmさんが)、トマト最終処分  
レタス、ロメインレタス順調発育。

<畑 A> ; 大根、白菜の順調発育。

<畑 B> ; 黒豆乾燥中 (畑から家に) ヤーコン、里芋収穫 (まだ残りあり)。

\* 黒豆が乾かない

### 【楽市】イベント交流・直売など

○グリーンジム本戸倶楽部 (11月19日) 次回は12月15日

今回も雨のため作業は中止。情報交換・懇談交流のみとなった。生産グループについての検討を行なった。「はなさか」で入浴後、ヌーボー解禁のワインと鍋などで懇談する。翌日 (20日) は藤枝農園を見学し散会した。

いきいき市 (20日) は今回も中止。

\* 農業法人などについては継続し話会う事にした。

○水戸自然農 ; 27日の収穫祭は中国旅行のため欠席

### 【つぶやき=Tweet】人嫌いになる！

○3. 11以降、放射能については、断片的なものやノイズでしかない様な情報しか聴けなく、いらいらする事が多かったので、あまり期待していなかった。案内を頂いたので参加する事にした。「放射線と健康」～放射線と正しく向き合う～と副題のついた講演で7日に聴いた。地球は放射線とともにあった事。核実験やチェリノブイリなどでその放射線が今もある事。自然や医療の放射線、放射線の単位、放射線の人体への影響について、国際レベルの基準値やデータなどと福島原発事故後の放射能レベルなどの説明があった。影響評価がはっきりしているもの、明確には判らないものなども含めた内容で聴き易かった。情報不信や無理解から来る疑心暗鬼の世論にあってよい内容であったと思った。文章表現が稚拙でうまく伝えられないので、講演時に配布された資料の一部紹介する。茨城県広報紙の“ひばり”の臨時号 (10月30日) である。内容は私が手にした情報の中ではよくまとまったものである。県内各戸に配布されているものである。行政の手先と思われたくないが、正しい理解に繋がると思うので改めて一読をお薦めしたい。賛否はともかく疑心暗鬼から来るモウドウは少なくなると欲しいと思うからである。講師は北茨城市立総合病院長の土井幹雄さんで宇宙飛行士の土井さんの兄さんとのことで宇宙の放射線の事も話されていた。機会があれば聴かれることを勧めたい。

○利得主義の世相について、よく話題にしているが、最近、利得行為をみせつけられる事が多い。ときどき人嫌いになる。じっと自分の胸に手を当てると利得が好きな自分がいる

事に気が付き少し落ち込む。先月の中国旅行で価格基準が曖昧でやや？強引の土産物売りに気分を悪くした経験をしたばかりあるが、何れ淘汰すると一緒に行った友人と話したりもした。考えて見れば、市場原理が働くだけの事である。インセンティブと云う言葉がよく使われるが利得行為を促す意味？でしかない。グローバルの市場原理と云えば世界的に利得の原理で支配されていることを意味する。トヨタの社長がこれからは公益追求企業？（記憶曖昧）と云う様な発言をしていた。余りにも利得行為を見せつけられると人間不信や人嫌いになってしまう。利得行為を全面否定するわけではないが利得を超えた所での人と人との結び付きを大事にしたい。東北大震災以降、絆の言葉がよく使われ今年の漢字に決まった様だが、利得以外の価値が大事にされる社会にしたいものである。そうしないと人との出会いも人生も寂しいものになってしまう。今は、寂しいものがある。人生訓めいてしまうがトキメキや感動、感謝が潤いに繋がる。テレビで、“こそ丸”と云う薬入れが売れていると言っていた。“こそ丸”は〇〇があればこそ<sup>ガン</sup>のこそである。この薬（実は空）を飲んで精神的にも肉体的にも健康になると云う。岡山旭東病院の売店で105円で購入出来そうである。利得の毒素が蔓延した社会には効能がありそうである。



#### <北京の公園に集う年金世代>

日本の盆踊り似た健康体操？をやっていた(写真)。バトミントン、凧揚げ、二胡の演奏、トランプ、麻雀似た牌を使ったものなどいろいろなグループで楽しんでいた。年金は現役時の3割程度であるが過不足なく生活をエンジョイされている様である。30日撮影

\*酒宴の機会が少なくなっているが12月に入り忘年会が始まった。いつもながら酒を交えて会話はよいものである。年末は、片付けや整理などをしながら一年を振り返る時間を作りたいと思っている。

\*笠間に、k o g u r e農場にお越し下さい。  
【特に編集せずランダムな構成にします】

発行者；K o g u r e農場・小暮  
住所；笠間市本戸4201-10  
携帯電話：090-9333-4135  
メール；[torao-k@nifty.ne.jp](mailto:torao-k@nifty.ne.jp)  
HP；<http://homepage3.nifty.com/toragigi/>